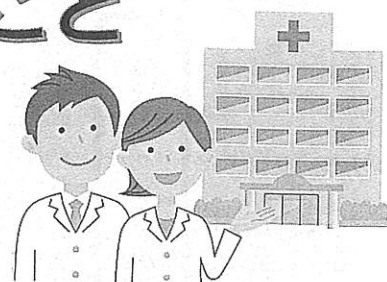


宇宙人の友さんが 入院して思ったこと

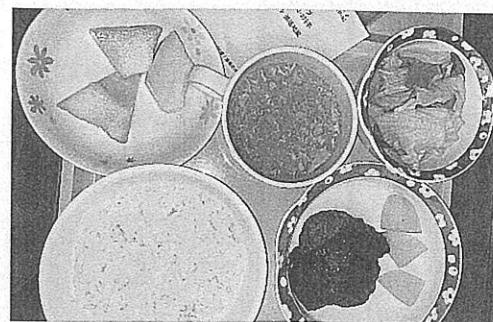
思いがけず入院して手術を受けることになりました。
手術の日をゴールデンウィークの前半に決め、持っていく品など
迷いましたが、準備して良かった持ち物、ありがたかった事を
皆さんに参考になればと記すことにしました。



柔らかいご飯



朝ごはんは必ず柔らかめのご飯が出されました。
お粥でもなく、水分の多いごはんです。
みのりもこの位柔らかいごはんを希望する人は
いらっしゃるのではと思いました。術後の体力を
回復していない私にはとてもやさしいご飯でした。



おかずにも汁気を

食欲が無くご飯も余り気味の時、おかずにたびたび汁気の多い副菜がありました。
カリフラワーのあんかけ、青菜の浸しつゆ、魚の煮汁、柔らかい炒り卵など。
汁気に助けられ、汁をつけながら食事をする事ができました。

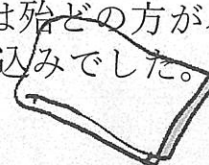
小さめのポットは重宝

食事時に出てくるお茶を湯呑の他に
150cc ポットに入れてもらいました。
次の食事までの間にこのポットの
お茶が飲めて重宝しました。



ガーゼタオルを持ち込んで

乾きが早く、夕方のシャワー浴時身体
を洗うのに使っても翌朝の顔拭きに
使える程度には乾きます。一週間の予
定でしたからタオルを借りませんで
した。外科病棟の女性は殆どの方がパ
ジャマ、タオルは持ち込みでした。



靴はハンスフリーシューズが

ベッドから立つ時、スッと履けて少し大きめ（1cm位）
でしたら脱ぐのもかかとをすり合わせれば脱げます。



歯磨きでスツキリ



病院に感謝です。入院前に一度、入院してから一度、歯磨き指導
がありました。

四人部屋では、朝の洗面所の利用に気を使い、なんとなく歯磨き
がおろそかになりがちですが、歯科衛生士さん指導のお陰で時間
がずれても口腔内衛生に気を付けることができました。

